

令和5年度 入学式 学長式辞

比治山大学・比治山大学短期大学部に入学された皆さん、おめでとうございます。

本日、学部入学生 361 名、短期大学部入学生 195 名、大学院入学生 8 名、編入学生 8 名、短期大学部専攻科生 16 名、総計 588 名の皆さんをお迎えすることができ、大変嬉しく思います。

皆さんは、この3年間、大変な思いをして過ごしてこられたと思います。

まずは皆さんのこれまでの努力に敬意を表します。

また、皆さんを支えてくれましたご家族や、関係者の皆様に心よりお祝い申し上げます。

本学には、初代学長国信玉三（くにのぶ たまそう）先生の教育理念に基づく建学の精神・理念があります。

それは、「悠久不滅の生命の理想に向かって精進する」、つまり、今を生きる私たちは、久遠の過去から連綿としてつながる存在であり、これを未来に繋げられるよう、現在を精一杯生きる人間を育てたいとの願いです。

新型コロナウイルスのパンデミックや、ロシアによるウクライナ侵攻、あるいは地震などの大規模な災害のように、いつ何が起きるか予想しにくいこれからの社会で、皆さんが未来をより良く生き、幸せな人生を送るために必要な力があります。

それを本学では、「4×3の比治山力」と呼んでいます。

どんな力かは、おいおい学んでいただけたらと思います。

この力を、本学の教職員や、施設・設備を十分に活用して、是非とも身に付けていただきたいと思っています。

今日の皆さんの顔は、とても晴れやかです。

卒業する時には、もっともっと輝く顔を見たいと思います。

そのために、4年間あるいは2年間、充実した学生生活を送りましょう。

一緒に、力一杯学びましょう。

私たちは、常に皆さんを応援してします。

最後になりましたが、比治山学園理事長木谷健（きたに たけし）様をはじめ、ご臨席賜りました来賓の方々に、厚く御礼を申し上げます。

本日から始まる比治山大学・比治山大学短期大学部での新しいキャンパスライフが希望に満ちた未来につながることを祈念し、またご参列いただきましたご家族の皆様には、本学の教育に格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます、式辞といたします。

令和5年（2023年）4月4日

比治山大学・比治山大学短期大学部 学長 宮谷 真人